

学級活動指導案

6年1組（教室）

1 議題「学力パワーアップ会社を設立しよう」

2 児童の実態と議題設定の理由

（1）児童の実態

省略

（2）議題設定の理由

本議題は、小学校卒業を半年後に控え、「もっと勉強ができるようになりたい」という児童全員の思いと、「学習する雰囲気をもっとよくなりたい」という一部の児童の思いにより提案されたものである。教師が計画委員会において、「みんなの力でさらに学習の雰囲気を高めるために、教科系の活動として何かできることを考えてみてはどうか」と助言すると、「自分たちで問題を作ってみよう」「得意な教科で何かやってみよう」というような意見が出された。そこで、既存の教科当番とは別に新たにグループを作って活動してみよう、ということになり、「学力パワーアップ会社を設立しよう」という議題を設定した。

設立した会社において「どんな仕事ができるか」「どのように会社を運営するか」という2点について互いの意見を尊重しながら協力して計画を立て、実践することを通して、自分たちの力でよりよい学習環境を作っていこうとする自治的能力や自主的、実践的な態度を高めていきたい。

3 評価基準

集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
学級や学校の生活の充実と向上にかかわる問題に関心をもち、他の児童と協力して自主的に集団活動に取り組もうとしている。	楽しく豊かな学級や学校の生活をつくるために話し合い、自己の役割や責任、集団としてのよりよい方法などについて考え、判断し、信頼し支え合って実践している。	みんなで楽しく豊かな学級や学校の生活をつくることの意義や、学級集団としての意見をまとめる話し合い活動の効率的な進め方などについて理解している。

4 研修との関わり

研修テーマ「学級生活をよりよくするために、考え、実践できる児童の育成」

～学級活動における「話し合い活動」の工夫を通して～

本学級では、学級生活をよりよくするために、児童の意見を取り上げながら、学級活動（1）話し合いの充実を目指してきた。具体的な取組として、学級活動コーナー・議題ボックスの設置と活用、輪番制の計画委員会の運営、進行のマニュアル化などを行ってきた。話し合いにおいては、理由を明確にして自分の考えを发表或し、互いの意見を尊重しながら折り合いをつけてまとめたりできるように努めてきた。このような実践をくり返すことで、学級生活をよりよくするために、考えたり実践したりできる児童が育つのではないかと考える。

5 活動計画

過程	日程	活動時間	主な活動内容	指導上の留意点及び支援
事前	10月上旬	朝の学級の時間	○議題提案カードに記入する。	<ul style="list-style-type: none"> ・学校生活を振り返る活動を取り入れることで、必要感のある議題設定ができるようにする。 ・みんなが勉強ができるようになるために、教科係として何かできないか助言する。 ・どんな取り組みができるか各自で考える時間を設ける。 ・実行可能で、みんなが楽しく学習できるものを選ぶよう助言する。
		昼休み	○議題を決定する。（計画委員）「学力パワーアップ会社を設立しよう」	
	10月中旬	朝の学級の時間	○議題の承認を得たあと、解決策を考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・どんな取り組みができるか各自で考える時間を設ける。 ・実行可能で、みんなが楽しく学習できるものを選ぶよう助言する。 ・解決策に対し自分の考えを書く活動を行うことで、児童一人一人が考えをもって主体的に学級会に参加できるようにする。 ・挙げられた意見を計画委員が把握する場を設けることで、学級会を円滑に進行したり、指名したりできるようにする。
		昼休み	○解決策の中から、候補となる案を選ぶ。（計画委員）	
本時	10月26日	学級活動（本時）	○議題「学力パワーアップ会社を設立しよう」	<ul style="list-style-type: none"> ・友達の見解を尊重し、折り合いをつけながら話し合いができるようにする。
事後	10月下旬～11月 11月下旬	常時活動	○学級会で決定した内容を実践する。	<ul style="list-style-type: none"> ・実践を振り返る活動を取り入れることで、児童が課題意識をもってより主体的に実践できるようにする。
		朝の学級の時間等	○実践の振り返りをする。	

6 指導方針

（事前）

- 議題ボックスの意見やアンケート結果をふまえて議題設定することで、必要感のある議題を設定できるようにする。（計画委員）
- 設定した議題を全員に知らせ、承認を得ることで、共通理解できるようにする。

- 学級会ノートに自分の意見を記入することで、全員が自分の意見をもてるようにする。
- 計画委員が学級会ノートの目を通す時間を設けることで、話し合いの見通しがもてるようにする。(計画委員)

〈本時〉

- 出し合う場面において、学級会ノートに書かれていた意見を短冊にして貼ることで、比べあう時間を十分確保できるようにする。
- 話し合い①の比べ合う場面において、「(視点1) みんなが楽しく学習できるか」「(視点2) どの教科も共通にできるか」を提示することにより、意見を発言しやすくする。
- 話し合い②の出し合う場面において、「いつ、どこで、誰が、何をするのか」を具体的に出し合うことにより、活動内容を明確にする。
- 話し合い②の比べ合う場面において、「(視点3) 無理なく活動できるか」を提示することにより、意見を発言しやすくする。
- いくつかの意見が分かれた際は、それぞれの意見のよさを取り入れた修正案を考えるよう助言することで、児童全員が納得する解決策を考えられるようにする。

〈事後〉

- 実践を振り返る活動を取り入れることで、児童が課題意識をもってより主体的に実践できるようにする。

7 本時の活動

(1) ねらい

友達の意見を尊重し折り合いをつけながら、みんなで工夫して、楽しく学習するための方法を考えることができる。

(2) 準備

学級会ノート、短冊

(3) 人権教育の視点

【実践力】互いのよさを認め、生活の中の問題点に気づき、生活を向上させようとする。

(4) 展開

学習活動 (予想される児童の反応)	時間	指導上の留意点及び支援 【評価項目】
1 計画委員や議題等の確認をする。 (1) 挨拶、役割紹介 (2) 議題の確認	5分	・話し合うことの内容を伝えることで、見通しをもって話し合いができるようにする。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> 学力パワーアップ会社を設立しよう </div>		
(3) 提案理由の確認		<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 90%;"> もっと勉強ができるようになるために、そして、みんなで工夫して、楽しく学習できるようになるために、学力パワーアップ会社をつくって活動することを提案します。 </div>

<p>2 学力パワーアップ会社の仕事 内容と運営の仕方を話し合う。</p>	<p>35 分</p>	
<p>話し合いの柱① どんな仕事があるとよいか考えよう。</p>		
<p>(出し合う)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習クイズを作る。 ○分からない人に教える。 ○問題プリントを作り、みんなに やってもらう。 ○学習コーナーを作り、問題を掲示 する。 <p>(比べ合う)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「<input type="checkbox"/>」は会社の人でなくても できるので、除いてもよいと思い ます。 ・「<input type="checkbox"/>」はクラスみんなが楽 しく学習できると思うので、よい と思います。 ・「<input type="checkbox"/>」に賛成です。なぜなら、 ○○○だからです。 ・「<input type="checkbox"/>」に賛成していましたが、 △△△に変えます。なぜなら、△ △△の方が・・・だからです。 ・○○も□□もよい考えだと思っ たので、●●■にするよよいと思 います。 <p>(まとめる)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・では、各会社の仕事は○○、△△ に決めていいですか。 	<p>(15 分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・理由をつけて意見を発言させることにより、 みんなが納得できるようにする。 ・「(視点1) みんなが楽しく学習できるか」「(視 点2) どの教科も共通にできるか」いう視点 で比較し、意見を発言しやすくする。 ・いくつかに意見が分かれた際は、それぞれの 意見のよさを取り入れた修正案を考えるよう 助言することで、児童全員が妥当であると同 意する解決策を考えられるようにする。 ・意見を除いたり修正したりする際は、意見を 提案した児童が納得できるかどうか確認する よう助言する。 <div data-bbox="746 1294 1412 1429" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>評価【思考・判断・実践】 みんなが工夫して、楽しく学習できる方 法を考えている。(発言)</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・時間になったら司会が意見をまとめ、全員に 承認を得る。
<p>話し合いの柱② どのように行うか考えよう。</p>		
<p>(出し合う)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝学習の時間に会社の人がある○○ する。 ・朝の会で、会社の人がある□□する。 ・会社の人がある事前に△△し、○○の とき□□する。 	<p>(15 分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「いつ、どこで、誰が、何をするのか」を具 体的に出し合い、活動内容が明確になるよう にする。

<p>(比べ合う)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「<input type="checkbox"/><input type="checkbox"/>」についてですが、<input type="circle"/><input type="circle"/>では大変なので<input type="checkbox"/><input type="checkbox"/>の方がいいと思います。 ・「<input type="checkbox"/><input type="checkbox"/>」についてですが、<input type="triangle"/><input type="triangle"/>のように行うのがいいと思います。理由は・・・だからです。 <p>(まとめる)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まず、「<input type="checkbox"/><input type="checkbox"/>」は(いつ)<input type="circle"/><input type="circle"/>のように行うでいいですか。 ・次に、「<input type="checkbox"/><input type="checkbox"/>」は(いつ)<input type="checkbox"/><input type="checkbox"/>のように行うでいいですか。 <p>3 決定事項を確認する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「(視点3) 無理なくできるか」という視点で比較し、意見を発言しやすくする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>評価【思考・判断・実践】</p> <p>みんなが工夫して、楽しく学習できる方法を考えている。(発言)</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・時間になったら司会が意見をまとめ、全員に承認を得る。
<p>4 教師の話聞く。</p>	<p>5分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ノート書記が決まったことを読みあげる。 ・本時の話し合いのよかった点を伝えるとともに、児童のこれからの活動を期待することで、児童が決まったことを実行しようとする意欲が高まるようにする。

8 板書計画

第8回 学級会

議題「学力パワーアップ会社を設立しよう」

議題設定の理由：もっと勉強ができるようになるために、そして、みんなで工夫して、楽しく学習できるようにするために、会社をつくって活動することを提案します。

めあて 友達の見意見を尊重し、折り合いをつけながら、みんなで工夫して、楽しく学習するための方法を考えよう。

話し合うこと① どんな仕事があるとよいか。

出し合う

- ・学習クイズを作る。
- ・みんなが苦手としている問題を教える。
- ・問題プリントを作り、みんなにやってもらう。
- ・学習コーナーを作り、問題を掲示する。

話し合うこと② どのように行うか。

出し合う

プリントを置いておき、自学に使ってもらう。

パワーアップタイムの最後にクイズを出す。

朝学習の時間にプリントを行う。